

# 令和元年度敬老会開催 皆さんの長寿と健康を祝う

**9** 月7日に群岡・新郷地区、8日に野沢・尾野本地区、15日に奥川地区の敬老会が開かれ、長年にわたり社会や地域の発展に尽くされた皆さんの長寿と健康を祝いました。本年度は、75歳以上の1790人が招待され、出席した皆さんはいずれの会場でも久しぶりに再会した仲間との昔話や思い出話に花を咲かせていました。

9月1日現在、町の100歳以上の高齢者は9人で、今年以上の長寿者番付では、女性は渡部キクノさん(黒沢)、渡部タツさん(2町内)、五十嵐キミさん(芝草)が103歳で横綱となり、男性では山形久治さん(9町内2)が100歳で横綱となりました。

のうち、7日に行われた群岡・新郷地区の敬老会では、薄町長が「皆さんが健康で元気になることが町全体の元気につながります。いつまでも健康で長生きしてください。本日の敬老会を思い出に残る楽しい会にしてください」とあいさつした後、喜寿の代表・高橋セツ子さん(樟山)と、米寿の代表・齋藤タツノさん(上野尻)に記念品を贈りました。続いて金婚夫婦代表の長谷沼清吉さん・朝子さん夫妻(小清水)には、福島民報社と県老人クラブ連合会から表彰状と記念品が贈られました。

**式** 伊藤一男町議会副議長らが祝辞を述べた後、式典の最後には、招待者を代表して薄市榮さん(上野尻)が「75歳を迎えることができ、この上ない喜びです。家族や地域の皆さんに深く感謝しています。これからも生きがいを持ち健康で元気に長生きし、町のため地域のため、微力ではありますがお手伝いをさせていただきます」と謝辞を述べました。

の乾杯の発声で恒例の余興・会食が始まり、こゆりこども園の園児や地区の団体の皆さんが歌や踊りなどを披露しました。出席者の皆さんは、出演者の発表が終わる度に笑顔で拍手を送り、仲間と会話を弾ませながら楽しく和やかなひとときを過ごしました。楽しい時間はあっという間で、敬老会の最後には会場全員で万歳三唱をし、来年の敬老会で元気に再会することを誓い合いました。



喜寿の記念品を受け取る高橋セツ子さん



米寿の記念品を受け取る齋藤タツノさん



金婚夫婦代表の長谷沼さん夫妻



代表で謝辞を述べる薄市榮さん



敬老会、バンザ〜イ!



1. 万歳三唱/2. 穂波会による踊り/3. こゆりこども園児による遊戯  
4. 佐藤新一さんと岩倉洋子さんによる尺八の演奏と歌/5. 6. 7. 8. 敬老会を楽しむ招待者の皆さん/9. 着物姿で歌を披露する藤原信子さん/10. 熱唱する五十嵐隆二さん/11. 堂々と歌う山口重隆さん

来年もまた、元気でおいししましょう